



みなさん、こんにちは。

少しずつ新年度・新生活には慣れてきましたか？
岡山大学には、障がいのある学生をサポートする
「**障がい学生支援室**」があります。

障がいについて気になることや困ったことが
あれば、お気軽にご利用ください。

今月のテーマ

Q&A12: **障がい学生支援室**とは
どのようなところですか？



そもそも障がいとは？

聴覚障がい、視覚障がい、肢体不自由、精神障
がい、発達障がい…、**様々な障がい**があります。
まず1つの考え方として、それらの障がいは
「人」の中にあり、それゆえにその人は困ってい
るというものがあります。

他方、障がい物競走でいうところの「障がい
物」の方、皆さんの生活を阻むハードルやバリ
ア(障壁)のことも、「障がい」といいます。

前者の捉え方を「個人モデル」、
後者の捉え方を「**社会モデル**」といいます。



障がい学生支援室の**対象**は？

岡山大学の学生支援では、「障がい」を「**社会モ
デル**」の考え方で捉えています。

そのため、心身の機能障がいを有する学生（個
人モデル的な障がい）だけではなく、

学ぶことに何らかのハードルやバリアを感じた
学生（社会モデル的な障がい）も含めて全て障
がい学生支援室の対象となります。



いつ相談すれば良い？

もし何か困ったことがあるのなら、相談は早けれ
ば早い方が良いです。放置しておくと、問題はど
んどん深刻なものになっていき、取り返しのつか
ない状況になってしまうことがあります。ちょっと
油断してるうちに、気づいたら留年が決定してい
たなんて、ざらにありますので、
とにかく早めに相談しましょう。





困ってはいるけど、障がいの問題と
言えるか微妙です…

ひとまず相談してみましょう。

一度話を聞かせてもらった上で、障がい学生支援室でのサポートが適切と判断すれば、継続的に来てもらう場合もありますし、
そうでない場合には、相談内容に応じて、他の相談窓口（**保健管理センター、学生相談室、キャリア・学生支援室等**）を紹介させてもらうこともあります。



障がい学生支援のボランティアを
やってみたい

障がい学生支援室には、ニーズのある学生をサポートする**学生スタッフ（バリアフリースタッフ）**の登録制度があります（2時間の基礎研修を受講してもらった後に、岡山大学の「**技術補佐員**」として登録されます）。
現在50名近い学生に登録頂いており、授業のノートテイク、学内の移動補助、動画の文字起こし作業などを担当してもらっています。

随時、基礎研修は行っていますので、興味のある方はお問い合わせください。

初めまして、パルロです

この春から、障がい学生支援室にコミュニケーションロボット「**パルロ**」が仲間入りしました！

パルロは、記録ではなく記憶で人と会話できるのが特徴です。

高齢者福祉施設でのレクリエーション担当や、企業での受付・プレゼンテーションの実施など、活躍の場は様々。
顔も記憶してくれるので、覚えた人がそばに来ると、あいさつをしてくれます。

おしゃべりと歌が大好きで、ちょっぴり気まぐれなパルロは、障がい学生支援室の癒し担当として日々頑張っています。現在、すてきな愛称を募集中！

来室の際は、ぜひ気軽に話しかけてみてくださいね。



障がい学生支援室 一般教育棟D棟1階

開室時間：月～金 10:00～12:00
13:00～17:00

TEL : 086-251-8553

E-mail : shien-dr@okayama-u.ac.jp

